

1. 科目概要および目標

(1) 目標

個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していくための資質や能力を育てる。

(2) 内容

①生涯を通じる健康

生涯の各段階において健康についての課題があり、自らこれに適切に対応する必要があること及び国の保健・医療制度や機関を適切に活用することの重要性が理解できるようにする。

②社会生活と健康

社会生活における健康の保持増進には、環境などが深くかかわっていることから、環境と健康、環境と食品の保健、労働と健康について理解できるようにする。

2. 成績評価

評価については、以下の3観点から総合的に見ていく。

(1) 関心・意欲・態度

(2) 思考・判断

(3) 知識・理解

定期テスト	60 %	その他テスト等	20 %	授業・提出物	20 %
-------	------	---------	------	--------	------

3. 使用教科書・ノート

(1) 教科書：最新高等保健体育（大修館書店）

(2) ノート：最新高等保健体育ノート（大修館書店）

4. 授業の展開と形態

一斉・グループ授業

5. 学習方法

一斉講義・グループ学習・課題学習

(ブレインストーミング・ロールプレイング・実習)

2年 保健 年間授業計画

浦添高等学校

月	大項目	単 元	配時	マーク欄	
4月	生涯を通じる健康	オリエンテーション	1	/	
5月		ア 生涯の各段階における健康	①思春期と健康 ②性への関心・欲求と性行動 ③妊娠・出産と健康 ④避妊法と人工妊娠中絶 ⑤結婚生活と健康 ⑥中高年期と健康	7	/ / / / /
6月		イ 保健・医療制度及び地域の保健・医療制度	①医薬品とその活用 ②医療サービスとその活用 ③さまざまな保健活動や対策	4	/ / / /
7月		◎定期考査(期末)			/
9月	社会生活と健康	ア 環境と健康	①大気汚染と健康 ②水質汚濁、土壌汚染と健康	4	/ /
10月		イ 環境と食品の保健	①環境汚染を防ぐ取り組み ②ごみの処理と上下水道の整備 ③食品の安全を守る活動	4	/ / /
11月		ウ 労働と健康	①働くことと健康 ②働く人の健康づくり	4	/ /
12月		*課題学習 レポート作成	①課題の設定 ②学習計画作成 ③課題追求	7	/ / / /
1月					/
2月		*課題学習 発表・報告	①成果の発表・報告	4	/ / /
3月				/	

【保健の評価】

定期考査（1, 2学期末テスト）、課題提出状況（レポート、ノート）等を総合的にみて評価する。